

第44回 2020年度コンペティションの幕開け

# ピティナ・ピアノコンペティション 課題曲説明会



今回は基調講演はございません

一流ピアニストの演奏で課題曲と出会う

## ソロ部門 A2～D級

2020年 **3/2(月)** 10:45～17:45  
(10:15開場)

浜離宮朝日ホール音楽ホール **全席指定**



バロック  
関本昌平先生




近現代  
黒田亜樹先生



ロマン  
菅原望先生



クラシック  
小倉貴久子先生

 **ウェブ申込特典**：指定席をご自分でお選びいただけます！ ※ FAX での申込みの場合、主催者側でお席を指定させていただきます。

至高のアンサンブルを生み出す現場に立ち会う

## デュオ部門 連弾初級・中級

※各級の予選課題曲を中心に説明いたします。

B・C A・B

2020年 **3/3(火)**

10:20～13:35(10:00開場)

浜離宮朝日ホール小ホール

**全席自由**



©武蔵野

ピアノデュオ  
ドウオール  
(藤井隆史先生 &  
白水芳枝先生)



瀬尾久仁先生 &  
加藤真一郎先生

※時間の都合により説明・演奏を割愛させていただく場合がございます。※当日は、課題曲楽譜・課題曲アナリーゼ楽譜・CD等の販売を行います。講座開始直前は混雑が予想されますので、購入希望の方はお早めにお越しください。※録音・ビデオ撮影等による講座内容の記録はお断りいたします。※チケットは締切日前の場合でも売り切れ次第終了となりますので、ご希望の方はお早目にお申込みください(ソロ部門については、締切日前に売り切れとなる場合がございます)

お申込みはウェブサイトまたは本チラシの裏面から受付けます。

課題曲発表はピティナ・ウェブサイトにて **2020年3月1日(日)10時** を予定しております。 <http://www.piano.or.jp/compe/>

◎主催：一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 ◎協力：ヤマハ銀座店

一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ) 〒170-8458 東京都豊島区巣鴨 1-15-1 TEL.03-3944-1583 FAX.03-3944-2482 E-mail: event@piano.or.jp HP: <http://www.piano.or.jp>

◆ PTNA PIANO SEMINAR 本チラシの説明会および、eラーニング受講は「ピティナ・ピアノセミナー」に該当しております。

## ■ 関本昌平 (3月2日ソロ部門バロック) 11:00 ~ 12:15

1985年生まれ。大阪府出身。国際コンクール初参加の18歳で、第5回浜松国際ピアノコンクール第4位。2005年、20歳で第15回ショパン国際ピアノコンクール第4位、第5回モロッコ国際音楽コンクール優勝。桐朋女子高校音楽科(共学)卒業後、2005年エコール・ノルマル音楽院卒業(ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生)。2006年~2008年桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースに在席。稲垣千賀子、ミハイル・ヴォスクレセンスキー、二宮裕子の各氏に師事。国内では、幼少よりピティナ・ピアノコンペティションに参加、B級金賞、G級金賞、コンチェルト部門最優秀賞、2003年特級グランプリ。ショパン国際コンクール in ASIAでは中学生部門及び第2回派遣コンクールいずれも金賞。ヴェルビエ音楽祭アカデミーコンサート(スイス)、アニマート音楽祭(パリ・コルターホール)、NYカーネギーホールでの2000年フィルリサイタルホール、2005年ザンケルホール、2006年アイザック・スターンホールでの「THE PASSION OF MUSIC」コンサートに参加他、イタリア、ドイツでソロリサイタル、ロンドン・カドガンホールにてイギリス室内管と共演。国内では、ワルシャワ国立フィルやモンテカルロフィルとの国内ツアー、ザルツブルク室内管、兵庫芸文センター管、関西フィル、日本フィル、読響、NHK響、大阪フィル、日本センチュリー管等と共演。第8回松方ホール音楽賞大賞、第1回福田靖子賞、第15回青山音楽賞新人賞、第32回日本ショパン協会賞を受賞。2009年よりNYに移住、研鑽を積む。特にクラリネットのチャールズ・ナイディック氏から大きな影響を受けた。2012年、本格的なソノリアルバムとなる「グレイパル〜ブルームス後期作品集」(Sony Music Direct)をリリース、朝日新聞他で取り上げられた。2013年、NYのベテラン、オライオン弦楽四重奏団とNY・東京他で共演し、好評を得た。また、テレビ朝日系「匿名のない音楽会」や、第32回横浜市招待国際ピアノ演奏会に出演。現在、NYより日本へ拠点を移し、岐阜県在住。後進の指導にも熱心で、全国各地のセミナーやマスタークラスに招かれている。葉屋高校非常勤講師、名古屋音楽大学特任准教授。

## ■ 黒田亜樹 (3月2日ソロ部門近現代) 13:10 ~ 14:40

東京芸術大学卒業後、イタリア・ベスカラ音楽院高等課程を最高位修了。フランス音楽コンクール優勝。ジローナ20世紀音楽コンクール現代作品特別賞受賞。現代音楽演奏コンクール優勝。朝日現代音楽賞受賞。卓越した技術と鋭い感性は作曲家からの信頼も高く、「ISCM世界音楽の日々」「現代の音楽展」「サントリーサマーフェスティバル」「B+Cパッパからコンテンポラリー」など、主要な現代音楽演奏会にて内外作品の初演を多数手がける。ピクチャーより「タンゴ・プレリュード」「タンゴ2000」をリリース。タンゴの本質を捉えた表現と大胆なアレンジは各方面で注目された。2013年にはバンドネオン奏者の小松亮太氏とともにピアノソナタ作曲オペラ「ブエノスアイレスのメリア」を、ピアノソナタ夫人で歌手のアメリータ・パタールを迎え完全上演し話題を呼んだ。国外ではサルデーニャのSpazioMusica現代音楽祭でプロフェッショナル作品の初演、パルマのレゾジョ劇場でキース・エマーソンの代表作「タルカス」を現代作品として上演。シチリアのエトネ音楽祭出演などイタリアを中心に活動。作曲家・植松伸夫と浜湯正志の指名により録音した「Piano Collections-FINAL FANTASY」やイタリア LIMEINレーベルよりリリースした「ブルクミュラー練習曲全集」のDVDにも、世界中のファンに親しまれている。2014年アメリカのオドラデクレールより「火の鳥」~20世紀音楽ピアノのための編曲集リリース。イギリスBBCミュージックマガジン5つ星、レコード芸術誌特選盤。「東京現音計画」メンバーとしてサントリー芸術財団2014年佐治敬三賞受賞。ピアノ演奏法の優れた教師としても知られ、国際コンクールの上位入賞者を多数輩出している。ベスカラ音楽院教授。

## ■ 菅原望 (3月2日ソロ部門ロマン) 14:55 ~ 16:15

宮城県仙台市出身。第8回ショパン国際ピアノコンクール in Asia銀賞、第1回横浜国際音楽コンクール第2位、第8回大阪国際音楽コンクール第3位、第52回全東北ピアノコンクール第2位など、幼少より数多くのコンクールに入賞。第31回ピティナピアノコンペティション連弾部門において最優秀賞(最高位)ならびに洗足学園前田賞、ANA賞受賞。第36回ピティナピアノコンペティション特級部門においてグランプリ、ならびに文部科学大臣賞、東京シティフィル賞、王子ホール賞、読売新聞社賞、学生審査員賞の受賞を皮切りに全国各地での演奏活動を始める。海外ではハンガリー、オーストリア、ポーランド等多くの音楽祭や演奏会にピアノソロ、室内楽、ピアノ協奏曲で出演し好評を得る。これまでにバスカル・ヴェロ、山田和樹、山下一史各氏指揮の仙台フィルハーモニー管弦楽団、ダグラス・ボストック指揮の芸大フィルハーモニー、岩村力指揮の東京フィルハーモニー交響楽団、宮本文昭指揮の東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団と共演。また、組曲「宿命」~映画「砂の器」公開40周年記念~において、西本智実指揮、イルミナートフィルハーモニーオーケストラと共演。ハンガリーにおいて金井俊文指揮のドナウ交響楽団、国立歌劇場ファイロニオーケストラと共演。これまでに伊東ゆかり、大石祥之、手塚真人、尾形牧子、高田匡隆、下田幸二、赤松林太郎、角野裕各氏に師事。その他ピオトル・パレチニ、エンリコ・パーチェ、アンドレア・ボナツァ氏他、様々なマスタークラスやレッスンを受講。常盤木学園高等学校、東京芸術大学、同大学院を修了。大学卒業に際し同声会賞、芸大クラヴィア賞、アカンサス音楽賞を、大学院修了に際し芸大クラヴィア賞、大学院アカンサス賞を受賞。大学院修了後、ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽院に留学。最高難度の課題を持つOne year Piano Soloist Courseにその年度唯一の合格者として入学。最高評価を得てディプロマ取得。ドラフィカールマン、ジョルジュ・ナードルの各氏に師事。ピアノソロだけでなく、連弾、二台ピアノの演奏も定期的にを行い、他の楽器との共演も多い。現在は演奏とともに東京芸術大学音楽学部ピアノ科(2018~)、常盤木学園高等学校音楽科(2017~)非常勤講師として後進の指導に力を入れている。各地での公開講座やレッスンの他、審査員なども勤める。またクラシックのほか、菅原望&杉元太「Toccatina」、新本和正&菅原望&杉元太 2nd Album「UNIVERSAL MELODY」のピアニストとしてCDをリリース。

## ■ 小倉貴久子 (3月2日ソロ部門クラシック) 16:30 ~ 17:45

東京芸術大学を経て同大学大学院ピアノ科修了。アムステルダム音楽院を特別受賞「Cum Laude」を得て首席卒業。第3回日本モーツァルト音楽コンクール、ピアノ部門第1位。1993年ブルー・ジュ国際音楽コンクール、アンサンブル部門第1位。1995年同コンクール、フォルテピアノ部門で第1位と聴衆賞受賞。さまざまなシリーズコンサートを展開する一方、ソロ、室内楽、協奏曲などバロックから近現代まで幅広いレパートリーで活躍。各ホール主催公演や音楽祭、NHK「クラシック倶楽部」「びあのピア」「名曲探偵アマデウス」「らららクラシック」などへの出演や、NHK「カルチャーラジオ 芸術の魅力~モーツァルトが出会った音楽家たち」の講師を務めるなど、TV、ラジオへの出演も多い。浜松市楽器博物館主催のコレクションシリーズの録音やレクチャーコンサートでの演奏も高い評価を得ている。これまでにCDを40点以上リリース。それらの多くが朝日新聞、毎日新聞、読売新聞などの各新聞紙上や「レコード芸術」誌等で推薦賞や特選盤に選ばれている。CD「イギリス・ソナタ」は平成24年度文化庁芸術祭レコード部門<大賞>受賞。著書にカラー図解「ピアノの歴史(CD付き)」(河出書房新社)、校訂楽譜「ジュスティニ12のソナタ集 第1、2巻」(カワイ出版)。共著や監修に「フォルテピアノ

※出演時刻は予定です。詳細はWebページをご確認ください。

から知る古典派ピアノ曲の奏法」(ONTOMO MOOK)、「よくわかるピアニスト呼吸法」「すぐわかる14コマピアノ音楽史」(ヤマハミュージックメディア)。最新のブレイエルピアノによるCD「アルルの女~ビゼー ピアノ作品集」は各界から熱い注目を集めている。シリーズコンサート「小倉貴久子のモーツァルトのクラヴィアのある部屋」好評開催中。第86回、87回日本音楽コンクールピアノ部門の審査員を務める。2018年度JXTG音楽賞洋楽部門の奨励賞を受賞。東京芸術大学音楽科非常勤講師。

## ■ ピアノデュオ トゥオール(藤井隆史&白水芳枝) (3月3日デュオ部門)

これまでの700を超える演奏活動「19は各地でのリサイタル、東京春音楽祭出演、東京ニューシティ管とのコンチェルトなど」と並行し、雑誌「AERA」インタビュー、NHK Eテレ「天才てれびくんYOU」出演、音楽 web マガジン連載、彩の国さいたま芸術劇場でのワークショップなど、ピアノデュオをより身近なものへと常に前進するトゥオール。藤井隆史:東京芸術大学大学院修了。文化庁、DAAD奨学生としてドイツ・マンハイム音楽大学大学院に学び、国家演奏家課程(ソロ)及びピアノデュオ科最優秀修了。現在、武蔵野音楽大学講師。白水芳枝:東京芸術大学卒業。野村文化財団、DAAD奨学生としてドイツ・マンハイム音楽大学大学院に学び、国家演奏家課程(ソロ)及びピアノデュオ科最優秀修了。現在、国立音楽大学講師。'04年デュオ結成後、国際的な賞を数多く受賞。以後の活動は聴衆や音楽誌から高い評価を受けている(リリースした5枚のCDは、レコード芸術誌特選盤に選出)。'18年にドイツ、'19年シンガポール公演を大成功のうちに終え、'20年は両公演に招かれている。近年はデュオでの後進の指導にも力を注いでおり、彩の国さいたま芸術劇場共催、カワイ梅田協賛のピアノデュオセミナーや、洗足学園音楽大学大学院2台ピアノクラス、武蔵野音楽大学での連弾講座、相愛、同志社女子大他での講座など、ピアノデュオの道を切り拓く指導者として、今後の更なる展開が期待されている。

## ■ 瀬尾久仁&加藤真一郎ピアノデュオ(3月3日デュオ部門)

桐朋学園大学ピアノ科に学ぶ瀬尾久仁と、作曲科に学ぶ加藤真一郎が在学中の1998年にピアノデュオを結成。2005年、ドイツに留学。ロストック音楽大学大学院ピアノデュオ科、ミュンヘン音楽大学マスター課程ピアノデュオ科を修了。2008年、ピアノデュオとして初めて文化庁新進芸術家海外留学制度研修員に選ばれ、アルフォンソ・コンタルスキー教授のもとで一年間集中的に研鑽を積む。国内、世界各地での演奏会の他、北ドイツ放送(NDR)、バイエルン放送(BR)、NHK-FMベストオブクラシック、NHK名曲探偵アマデウス「クラシック倶楽部」「らららクラシック」「名曲アルバム」に出演。サントリー音楽財団主催サマーフェスティバルにおいて、沼尻竜典指揮、東京都交響楽団とともにエトヴェシュ「2台ピアノとオーケストラのための協奏曲」を日本初演。これまでに野本由紀夫、藤井一員、ハンス=ベーター&フォルカー・ステンツル、ヤアラ=ター&アンドレアス・グロート=ハイゼン、アルフォンソ・コンタルスキーの各氏に師事。

### 受講料

■ 3/2(月) ソロ部門  
ピティナ会員・学生:9,000円、一般:11,000円

※当日会場にて昼食を配布いたします。

■ 3/3(火) デュオ部門  
ピティナ会員・学生:3,000円、一般:4,000円



ウェブサイトからお申込みされると  
3/2(月) ソロ部門の指定席をご自分で選べます!

## 自宅で課題曲説明会を受講しよう!

2016年7月よりeラーニングが年間見放題になりました。年間6,600円(※ピティナ会員のみ)で課題曲セミナーの他に指導セミナー等がいくつでも、何度でも閲覧いただけます。著作権の都合により、eラーニングにて配信ができない曲目が一部ございます。ご了承ください。

- 視聴開始日(予定):3月9日(月) ※予告なく変更になる場合があります。
- 料金:ピティナ会員年額6,600円/一般年額10,560円  
※ピティナ会員の場合、月額換算で500円!
- お申込み・ご視聴はこちらから [www.piano.or.jp/seminar/elearning/](http://www.piano.or.jp/seminar/elearning/)

### ■ウェブサイトはこちら

<https://compe.piano.or.jp/event/kadakyoku/>



〔浜松市駅〕

都営大江戸線(A2出口)すぐ

# 課題曲説明会受講申込書

申込み〆切 FAX 申込:2020年2月17日(金) Web 申込:2月24日(月)

※チケットは締切日前でも売り切れ次第終了となりますので、お早目にお申し込みください。

お名前 \_\_\_\_\_ 住所〒( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

ピティナ会員 ID \_\_\_\_\_ / 学生 / 一般

TEL ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_ FAX ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_ E-mail \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

チケット種別:ソロ部門 (3/2) 会員・学生 ( \_\_\_\_\_ 枚)、一般 ( \_\_\_\_\_ 枚)  
デュオ部門(3/3) 会員・学生 ( \_\_\_\_\_ 枚)、一般 ( \_\_\_\_\_ 枚) ※希望する席を選びたい場合はウェブ申込をご利用ください。(3/2ソロ部門のみ)

申込書返送先 FAX:03-3944-2482 メール [event@piano.jp](mailto:event@piano.jp) お問い合わせ TEL03-3944-1583 (担当:小林・牧田)

※お申込確認後に確認書を送付させていただきます。1週間経過しても確認書が届かない場合は、お手数ですがご一報下さいますよう、お願い致します(12月25日~1月5日は冬季休業期間のため、お申込み頂いた確認書の発送は1月9日より開始)。※確認書の内容に従って、受講料をお振込み下さい。